

教員情報

仙波 玲子 (SEMBA Reiko)	
所属	人間教育学部 教育・心理学科 心理・文化専攻
職名	教授

【学位・業績等】

有する学位	文学修士
学位取得大学	名古屋大学文学研究科博士後期課程
主な担当科目	ドイツ語、ドイツ文学、ドイツ文化論
専門分野	ドイツ文学・文化史
主な研究テーマ	世紀転換期ウィーンにおける日本 メルヘンの日本における受容
学会・社会活動	2015～ 鹿児島県育英財団評議員 2017～ 薩摩川内市行政改革推進委員会委員 2020～ 鹿児島地方労働審議会委員 2021～ 日本独文学会西日本支部経理委員
主な業績 (教育・研究等)	<ol style="list-style-type: none"> 1. <i>Das Erzählverfahren im Prosawerk von Ingeborg Bachmann – Die Gewinnung von verlorener Sprache</i> – In: H. Scholz (Hrsg.): <i>Undine geht nach Japan. Zu interkulturellen Problemen der Ingeborg Bachmann-Rezeption in Japan.</i> trafo verlag 2001. S.105-121. 2. 「文学に見るオーストリア・ケルンテン州—境界と向き合う周縁性—」 鹿児島純心女子大学国際文化研究センター編『新薩摩学 風土と人間』南方新社 2003 187～219 頁 3. 「ペーター・アルテンベルク」—世紀末ウィーンのカフェ文士」 仙波玲子編『新薩摩学 知られざる近代の諸相 変革期の人々』南方新社 2013 227～265 頁 4. 「川内の僧侶 菅了法とグリム童話」 古閑章・仙波玲子編『新薩摩学 もっと知りたい鹿児島』南方新社 2014 131～151 頁 5. 「川内からグリムのメルヘンを思う」 古閑章編『新薩摩学 旅する世界』南方新社 2018 73～88 頁